

1.2. 黄砂問題検討会設置の趣旨・目的

前述のような背景から、2002年12月に黄砂問題検討会(座長：名古屋大学岩坂教授)が社団法人海外環境協力センター(OECC)に設置された(参考資料A：黄砂問題検討会委員名簿参照)。この検討会設置の目的は、以下の通りである。

- 1) 黄砂現象の科学的解明
- 2) 効果的な黄砂対策と評価
- 3) 黄砂問題への対応のための体制整備・強化
- 4) 国際連携による黄砂問題への取り組み

本検討会は、実質的に ADB/GEF 黄砂対策プロジェクトへの専門的・技術的観点からの寄与の役割も持っている。

本検討会の専門家委員による委員会は、2003年1月15日に第1回が開催された。その後2004年7月までに計7回開催され、そこでの検討結果に基づき事務局として OECC がこの中間報告書を取りまとめた。なお、最終報告書は2005年3月を目途に準備を進めている。